

新人紹介

●宇佐家保

井上 峻一

【所属】

防疫検査班

【出身地】

福岡県



【一言】はじめまして。社会人採用で入庁しました。大分県の地理も業務も不慣れな面ばかりですが、一刻も早く、畜産振興に貢献できるように頑張っていきます。よろしくお願いします。

●豊後大野家保

原 彰宏

【所属】

生産衛生班

【出身地】

愛知県



【一言】わからないことだらけですが、大分の畜産振興に少しでも貢献できるよう精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

●宇佐家保

丸山 裕二

【所属】

生産衛生班

【出身地】

日出町



【一言】食肉衛生検査所で勤務していたこともあり、生産の現場で働けることがこれからとても楽しみです。わからないことだらけですが大分県の一員として少しでも力になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。

豚熱に警戒を！！

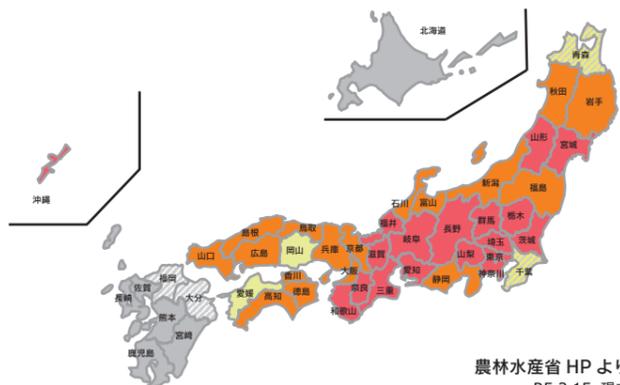
平成30年9月の岐阜県での発生以降、本年5月までに18都県の養豚場で86事例が発生し、約35.7万頭の豚が殺処分されています。

野生いのししの感染も徐々に拡大し、九州への豚熱ウイルスの侵入リスクが高まっています。飼養衛生管理基準を遵守徹底し、豚熱を発生させないよう、警戒しましょう。

豚熱発生状況

発生状況	全国	大分県
養豚場	18都県 86事例 約35.7万頭を殺処分	発生なし
野生いのしし	34都府県で6,065頭の陽性確認(R5.6.7現在) 山口県の状況 令和4年3月の初発以降、 本年7月13日までに83頭を確認	発生なし 令和4年度は、17市町328頭の検査を行い、すべて陰性を確認

飼養豚陽性発生県【18都県】：赤色
野生いのしし陽性発生県【34都府県】：赤色(沖縄を除く) 橙色
経口ワクチン散布対象県【38都府県】：赤色(沖縄を除く) 橙色 黄色
(うち斜線の県は令和5年3月15日までの散布実績なし)
経口ワクチン未対象県【9道県】：灰色 赤色(沖縄のみ)
(うち斜線の県は経口ワクチン散布の事前準備を開始)



豚熱ワクチンの接種散布状況

ワクチン接種散布状況	全国	大分県
養豚場	39都府県で豚熱ワクチン接種中	接種なし 豚熱ワクチン接種推奨地域に指定に備え、養豚農家への意向調査などを開始
野生いのしし	36都府県で経口ワクチン散布中	接種なし 野生いのししへの経口ワクチン散布を検討する県協議会を設立

家畜の病気についての情報やご相談は

大分家畜保健衛生所	〒870-1153 大分市大字小野鶴字原442	TEL 097-541-5241 FAX 097-542-0086
豊後大野家畜保健衛生所	〒879-7111 豊後大野市三重町赤嶺2328-8	TEL 0974-22-0179 FAX 0974-22-7762
玖珠家畜保健衛生所	〒879-4414 玖珠郡玖珠町大字大隈1038-1	TEL 0973-72-0313 FAX 0973-72-4674
宇佐家畜保健衛生所	〒879-1135 宇佐市大字和気1290	TEL 0978-37-0473 FAX 0978-37-3110

家保通信

R5年度 No.1
第374号
2023 JULY

発行/大分家畜保健衛生所・豊後大野家畜保健衛生所・玖珠家畜保健衛生所・宇佐家畜保健衛生所

- 農林水産部参事監兼畜産振興課長あいさつ…… 1
- 職員配置…… 2・3
- 新人紹介…… 4
- 豚熱に警戒を!!…… 4

農林水産部参事監兼畜産振興課長あいさつ

農林水産部参事監兼畜産振興課長 武石 秀一

皆様方におかれましては、平素より畜産振興を通じ、本県農業の発展と家畜伝染病の発生及びまん延防止にご尽力とご協力を賜っていることに対し、お礼申し上げます。

さて、本県の畜産をめぐり情勢については、ご承知のとおり、ロシアによるウクライナ侵攻に端を発した輸入飼料価格の高騰や円安による資材高騰など、大変厳しいものとなっております。

県としましては、配合飼料基金の生産者積立金への助成や、自給飼料生産拡大への支援等を行いながら、農林水産業の成長産業化に向けた取組を進めているところです。

さて、家畜保健衛生所が担っている家畜衛生部門は、特定家畜伝染病の発生及びまん延防止をはじめ、一般疾病対策による損耗防止、また飼養管理や繁殖性の向上による生産性の向上など生産基盤を支え、また、安全・安心な食料を国民に届けるという重要な役割を担っております。

そのような中、特定家畜伝染病の動向をみてみますと、昨年度、高病原性鳥インフルエンザは26道県で84例の発生が確認され、約1,771万羽の鶏が処分され、過去最大のものとなりました。県内でも佐伯市で1例の発生があり、関連農場を含め約5万6千羽が処分されましたが、迅速な防疫対応によりまん延は防止されたところです。豚熱は、平成30年以降、国内で86例の発生、加えて野生イノシシ間での感染も拡大し、九州、北海道を除く39都府県が豚熱ワクチン接種推奨地域に指定されています。今後、九州への上陸に備え、ワクチン接種体制の整備が喫緊の課題です。さらに、本年5月に韓国にて4年振りに口蹄疫の発生が確認されました。我が国への口蹄疫ウイルスの侵入リスクが一段と高まっており、注意が必要です。

このように、近年、我が国の畜産を脅かす特定家畜伝染病の発生が後を絶ちません。国が行う海港・空港における水際防疫とともに、県として、関連施設の消毒対応、生産者に対する発生国への渡航自粛等を踏まえた飼養衛生管理基準の遵守徹底の指導を行い、「発生予防」、「早期発見・通報」、「迅速・的確な初動対応」の3点に重点を置き、関係者と一丸となって、防疫対応に尽力してまいります。

最後に畜産の成長産業化には、ブランド力が欠かせません。畜産振興並びに家畜衛生を推進し、持続可能な畜産を目指しますので、ご理解ご協力をお願いして、あいさつとさせていただきます。



百年の恵み
おおいた和牛



職員配置

大分家畜保健衛生所



所長
里 秀樹

生産衛生班

非常勤職員 主任 主任 再雇用非常勤
末繁和美 池堂萌果 児玉 彬 吉田周司



副主幹(庶務) 課長補佐(総括) 主査
河合千尋 松井英徳 壁村光恵

防疫検査班



再雇用非常勤 課長補佐(総括) 主任
木本裕嗣 羽田野昭 村上敦哉

病性鑑定部

主任(病理担当) 副主幹(生化学担当) 主任(細菌担当) 主任(ウイルス担当)
大木万由子 安達恭子 梅田麻美 林 拓己



主任(ウイルス担当) 部長 専門員(BSE担当) 主査(長期研修)
榎園秀平 堀 浩司 梅木英伸 手塚 溪

豊後大野家畜保健衛生所



所長
尾形長彦

生産衛生班

非常勤職員 副主幹(庶務) 主任 専門員
古田郁恵 坂梨成幸 原 彰宏 手島久智



主査 次長(総括) 主幹
菅 正和 佐藤 巨 安達 聡

防疫検査班

主幹 再雇用非常勤
滝澤 亮 御手洗善郎



専門員 主幹(総括) 主査
丸山信明 安藤紀子 河上 友

玖珠家畜保健衛生所



所長
倉原貴美

生産衛生班

副主幹 副主幹(庶務) 副主幹
磯村美乃里 後藤弘美 三宮清実



非常勤職員 次長(総括) 再雇用非常勤
吉光穂波 山岡達也 佐藤文明

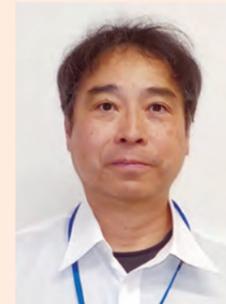
防疫検査班

専門員 再雇用非常勤
足立高士 大塚高司



主任 課長補佐(総括) 主任
汐月貴紀 人見 徹 長島尚史

宇佐家畜保健衛生所



所長
飯田 賢

生産衛生班

非常勤職員 主任 主任
植弘ルミ子 平島慎也 丸山裕二



主査 次長(総括) 副主幹(庶務)
坂田真友子 利光昭彦 松岡一美

防疫検査班

主幹 再雇用非常勤
長谷部恵理 長岡健朗



技師 主幹(総括) 技師
井上峻一 佐藤邦雄 大矢真里奈

畜産振興課



農林水産部参事監兼
畜産振興課長
武石秀一

衛生環境班



主任 主幹 参事(総括) 主任
池堂智信 中出圭祐 河野泰三 岡田彰三